

平成29年 4月 3日

報道機関各位

旭川市旭山動物園
園長 坂東元

SMBC 環境プログラム NPO 法人 C・C・C 富良野自然塾との環境教育に 関する取組実施における共同記者発表の実施について

この度、旭川市と SMBC 環境プログラム NPO 法人 C・C・C 富良野自然塾が環境教育等の連携と協力に関する覚書を締結し、共同事業を実施することとなりました。

つきましては、以下のとおり記者発表を行いますので、取材及び報道方よろしくお願ひします。

日 時：平成29年4月8日（土）午後1時30分～午後2時

場 所：旭川市旭山動物園 学習ホール2F

（お車でお越しの際は、東門無料駐車場を御利用ください。）

内 容：覚書締結に至った経過

共同事業の概要 ほか

出席者：C・C・C 富良野自然塾 塾長 倉本聡

旭川市旭山動物園 園長 坂東元

その他：覚書に関する内容は別紙のとおりです。

具体的取組み内容については、当日、資料を配付する予定です。

（問合せ）

旭川市旭山動物園

担 当 鈴木（悠） 加藤

電 話 0166-36-1104

FAX 0166-36-1104

SMBC 環境プログラム NPO 法人 C・C・C 富良野自然塾と旭川市の環境教育等の
連携と協力に関する覚書の締結について

平成 29 年 4 月 3 日

旭川市旭山動物園

1 覚書締結の目的

昨年 10 月 27・28 日の 2 日間、国立日高青少年自然の家（日高町）で開催された「北海道アウトドアフォーラム」に当園職員が参加し、当該団体職員と意見交換する中で、双方がこれまで個別に「点」で行っていた環境教育を、今後の連携により「線」として行うことで、道北圏においてより効果的な事業の実施に繋がるのではないか、という認識を共有したところである。

その後、連携に向けて双方による協議を重ねた結果、この度、教育効果の向上や旅行内容の充実、旅行者の確保を図り、道北圏の観光・教育事業の活性化と充実を目的として覚書を締結するに至ったものである。

連携の主な内容

- ① 環境教育の普及啓発事業に関する事業
- ② 人材活用の相互職員研修に関する事業

2. SMBC 環境プログラム NPO 法人 C・C・C 富良野自然塾の紹介

SMBC 環境プログラム NPO 法人 C・C・C 富良野自然塾は、作家・倉本聰氏の監修のもと、元ゴルフ場であった 34 ヘクタールの広大なフィールドを自然森に戻す活動を基盤とし、環境問題や人と自然との共生を伝える環境教育を平成 17（2005）年より行っている団体である。

活動プログラムには、演劇の手法を用いたインストラクターがドラマチックに表現することで、参加者の想像力をかきたて、知識ではなく体験を伴いながら地球環境問題を楽しく学ぶことができる内容が盛り込まれている。

活動を通じて、北海道ならではの自然を五感を通じた触れ合いから、ただ「楽しい」だけではなく根源的な「地球の自然環境」を伝えている。